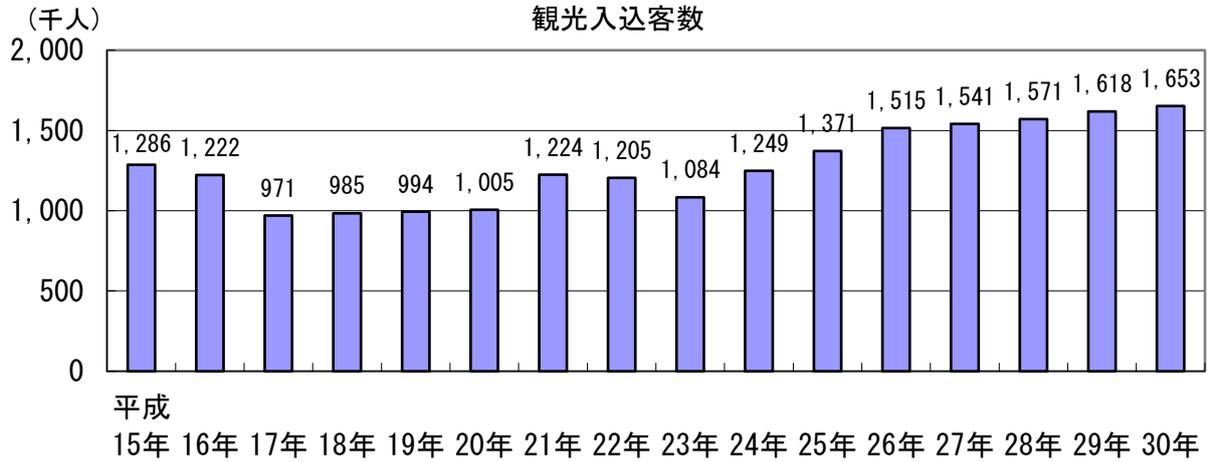


(6) 観光・イベント

1) 市全体の観光について

本市を訪れる観光入込客数は、平成23年(約108万人)以降増加し続けており、平成30年は年間約165万人で、山口県全体(約3,414万人)の約4.8%を占めている。全体的に観光資源は少ないものの、徳山動物園や回天訓練基地跡、八代のナベツル越冬地といった観光地や市内各地で開催される誘客イベントによって、交流人口によるにぎわい創出を図っている。



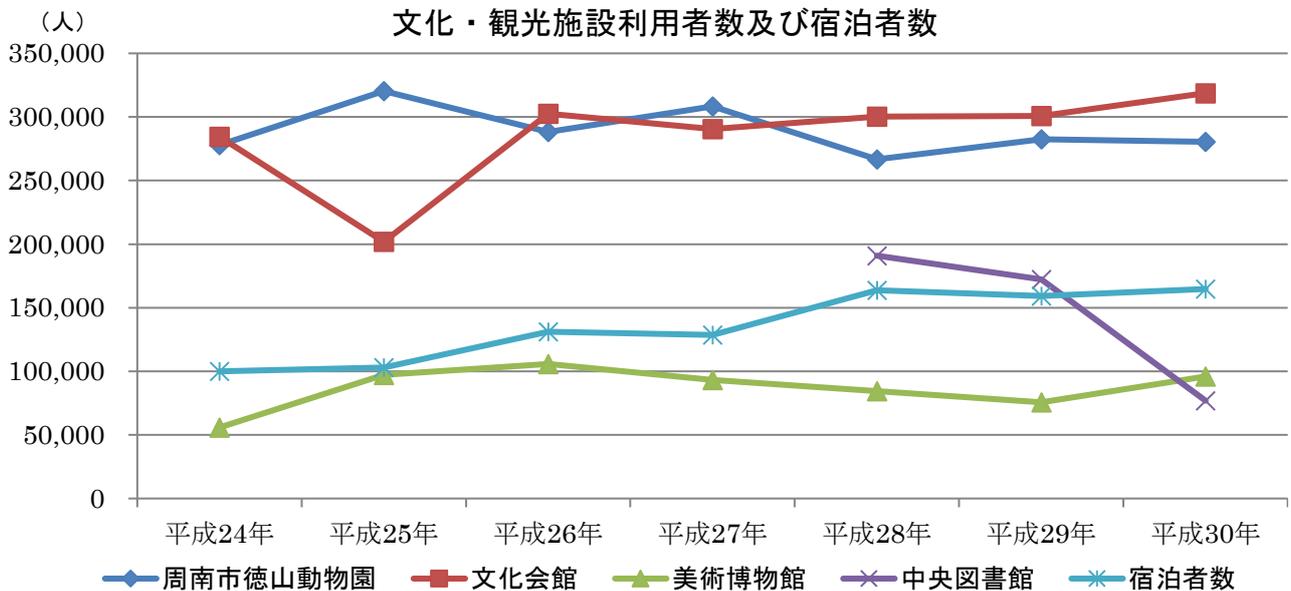
	平成15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
観光入込客数	1,286	1,222	971	985	994	1,005	1,224	1,205	1,084	1,249	1,371	1,515	1,541	1,571	1,618	1,653

資料：山口県の宿泊数及び観光客の動向について

2) 中心市街地の文化・観光施設来館者数及び中心市街地宿泊者数について

中心市街地における宿泊者数は好調であるが、徳山動物園、文化会館、美術博物館の来館者数は横ばい傾向であり、各施設の来館、来園者数の増加のための取組が必要である。

また、宿泊施設については、工場での定期修理の出張者の宿泊によって飽和状態にあり、観光のための宿泊者に対する受け皿が求められる。



	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
徳山動物園	278,044	320,364	288,320	308,265	266,680	282,505	280,542
文化会館	284,375	201,871	302,470	290,596	300,392	300,718	318,717
美術博物館	55,825	97,147	105,781	93,308	84,413	75,713	96,081
中央図書館					190,920	172,332	76,876
宿泊者数	99,986	102,972	131,152	128,562	163,814	159,296	164,724
合計	718,230	722,354	827,723	820,731	1,006,219	990,564	936,940

(単位：人)

※平成 27 年以前と平成 28 年以後で、中央図書館の来館者数は計測方法が異なっているため、中央図書館の来館者数のカウントは平成 28 年度からとする。

4) 中心市街地のイベントについて

中心市街地周辺のイベントにおいては、長年にわたって開催されている「徳山夏祭り」や「周南冬のツリーまつり」などのイベントに加えて「こどもっちゃ!商店街」など商店街振興や街なかの活性化を目的としたイベントも増え、着実に継続実施されている。さらに近年では「徳山あちこちマルシェ」等、日常生活に密着した新たなイベントが実施され始めており、年間を通じて子どもから高齢者まで多世代の交流、中心市街地外との交流が図られている。

〔徳山夏祭り〕

各企業、商店街などの団体が神輿をかついで練り歩く雄大な夏祭り。数箇所の会場に分かれ、ステージ・ショーやさまざまな誘客イベントが開催される。

〔周南みなとまつり ミナトのミーツ〕

昭和 24 年に徳山市（当時）と徳山商工会議所が市の産業の発展を願って開催した「徳山港まつり」が始まりであり、その後、「徳山産業祭」、市民参加型の「徳山のんた祭」と変遷しながら開催されてきたが、平成 26 年に一旦終了した。

しかしながら、中心市街地一帯で開催され、幅広く市民に親しまれる秋祭りの復活を求める声が多かったことから、平成 29 年に「周南みなとまつり ミナトのミーツ」として新たにスタートした。

〔周南冬のツリーまつり〕

昭和 60 年に始まった「周南冬のツリーまつり」は、片側 3 車線・道幅約 50m ある「御幸通」、「青空公園」周辺を中心に催され、毎年家族連れや友人同士で訪れている人々でにぎわいを見せる。周南市の冬の風物詩として多くの市内外の人々に親しまれている。



〔こどもっちゃ!商店街〕

平成 23 年に始まった「こどもっちゃ!商店街」は、主に小学生を対象に職業体験やものづくり体験をってもらうイベントである。中心商店街と市民の協働で開催されていて、家族連れを中心に多くの集客でにぎわ



っている。

〔徳山あちこちマルシェ〕

平成30年2月の徳山駅前賑わい交流施設オープンを見据え、その1年前（平成29年2月）から商店街内の回遊性向上を目的として始まった「徳山あちこちマルシェ」は、パンを中心に、ボタニカル、夏休みの宿題、本、酒などテーマを変えながら、概ね2ヶ月に1回開催されているマルシェイベントである。

商店街で行うイベントは土日祝日に車道を交通規制して開催することが多いが、平日に歩道空間を活用して開催しており、女性を中心に新たな来街者開拓に寄与している。

徳山駅前賑わい交流施設オープン後は、同施設も一体となって開催しているほか、商店街の店舗の参加も増えている。

観光・イベントの現状

- 徳山動物園や回天訓練基地跡、周南冬のツリーまつりなどの特色ある観光資源・イベントがある。
- 徳山動物園や文化会館、美術博物館の来園・来館者数が横ばい傾向にあり、来園・来館者数の増加のための取組が必要である。
- 「徳山あちこちマルシェ」など、中心市街地活性化を目的とした新たなイベントが、市民により次々と企画・実施され始めている。
- 10月から12月には、毎週のように多彩なイベントが実施されている。

平成30年度 中心市街地及び動物園イベント一覧

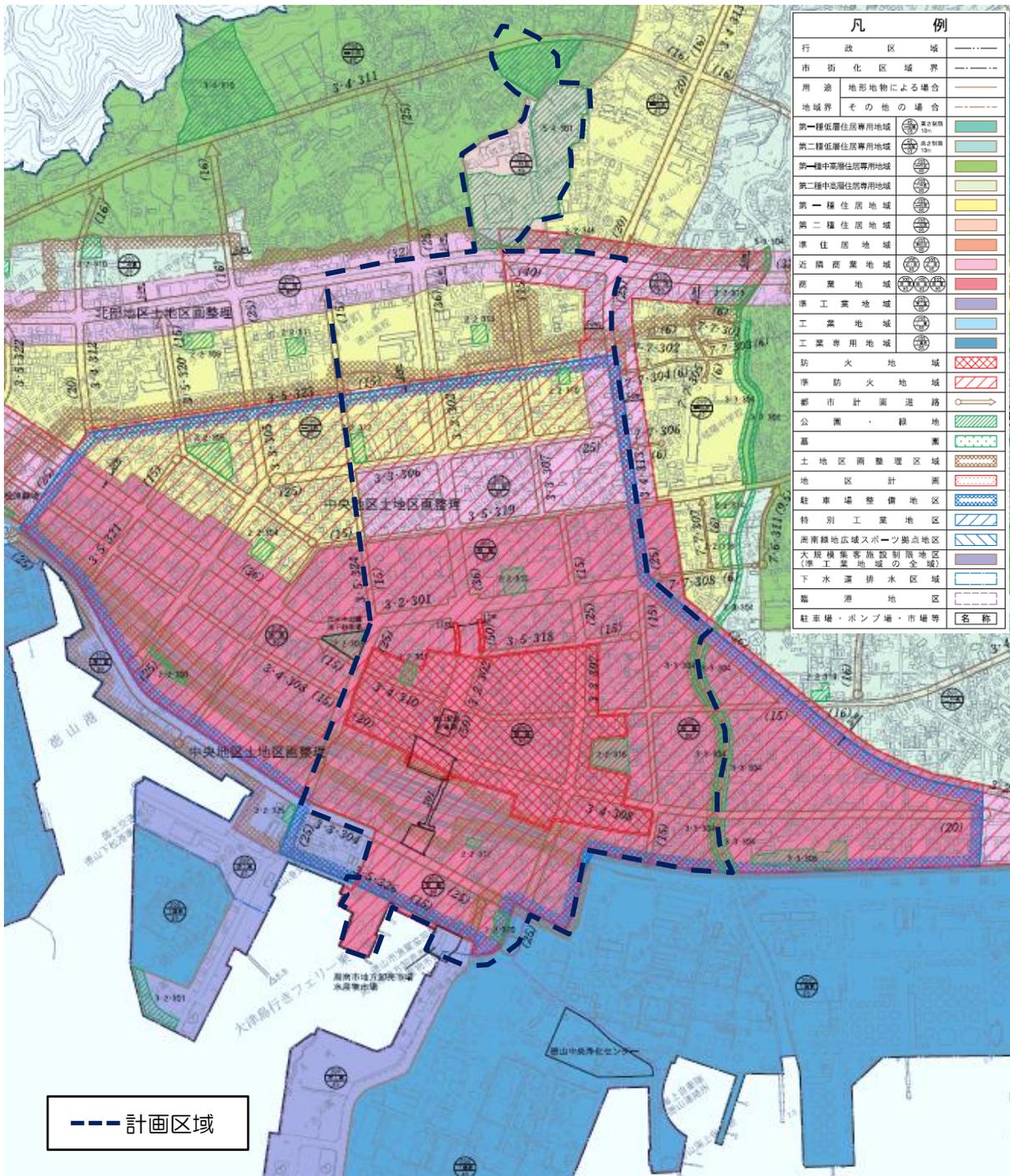
日時	イベント名	実施場所
3月24日～4月14日	東川ぼんぼりまつり(4月7日イベント開催)	東川緑地公園
4月7日	SAKURAアーチフェスタ2018、さくら街道祭り	毛利町周辺
4月7日	徳山動物園 春の夜桜開園	徳山動物園
4月1日・6月30日・7月8日・7月22日・11月25日・12月23日・3月23日・3月30日	徳山駅コン	徳山駅・南北自由通路
4月29日・5月3日～5日	徳山動物園 ゴールデンウィーク夜間開園	徳山動物園
5月12日・6月23日・7月28日・11月11日	とくやま夢横丁	中央街ほか
5月21日・8月11日・10月1日・11月18日・12月23日・2月21日・3月25日	徳山あちこちマルシェ	徳山中心商店街
6月2日～3日	周南「絆」映画祭	テアトル徳山、シネマ・ヌーヴェル
6月23日～7月7日	ちびっこたなばたまつり	みなみ銀座・銀座
7月6日・8月3日・9月7日・10月5日・11月2日・12月7日・1月4日・2月1日・3月1日(毎月第1金曜日)	出張朝市	銀南街
7月20日～9月2日	徳山動物園 ダータ博士の恐怖のキモアニ研究所	徳山動物園
7月21日	徳山夏まつり	徳山中心商店街
8月2日・5日	しゅうなん子どもドリームスクール	徳山駅前賑わい交流施設
8月4日	ナイトフェスタ in 青空	青空公園
8月11日	クリエイティブキッズキャンプ	徳山駅前賑わい交流施設
8月11日～15日・18日・25日	徳山動物園 夏の夜間開園	徳山動物園
10月8日	萌えサミット	徳山中心商店街
10月14日	鉄道フェスティバル in とくやま	徳山駅・南北自由通路
10月27日～28日	周南みなとまつり ミナトのミーツ	青空公園、徳山駅周辺、親水公園
10月28日	ハロウィンカーニバル	新町通り、徳山中心商店街
11月3日	しゅうニャンフェス	徳山中心商店街
11月10日～18日	あちこちほんわか日和	徳山中心商店街ほか
11月11日	YOSAKOIぶち楽市民祭	徳山中心商店街
11月23日	こどもっちゃ! 商店街	徳山中心商店街
11月29日～12月25日	天使のツリー	銀南街、一番街
12月1日～1月6日	周南冬のツリーまつり(12月23日集中イベント)	御幸通～青空公園
12月28日・2月16日・3月31日	青空市場(朝市)	市民センターとくやま(中央地区市民センター)
1月13日	成人式が終わったら駅前マルシェ	徳山駅前ポケットパーク、みなみ銀座
2月1日～2月28日	周南きさらぎ文化祭	徳山駅前賑わい交流施設
3月9日	とくやま胸キュン映画祭	徳山駅前賑わい交流施設
3月21日～3月24日	春の動物園まつり	徳山動物園
3月23日	さくらえびす祭	銀南街、一番街
3月31日	SAKURAアーチフェスタ2018、さくら街道祭り	毛利町周辺
毎月第4土曜日	徳山商店街えびす市	一番街

(7) 中心市街地の土地利用状況等

1) 用途地域

J R徳山駅を中心に商業地域が指定され、国道2号及び県道徳山港線沿いや都市計画道路泉原合田藪線と二番町緑町線の間付近商業地域が指定されている。

また、徳山動物園の周辺は第2種住居地域となっており、それ以外は第1種住居地域となっている。なお、港湾部は準工業地域及び工業専用地域に指定されている。

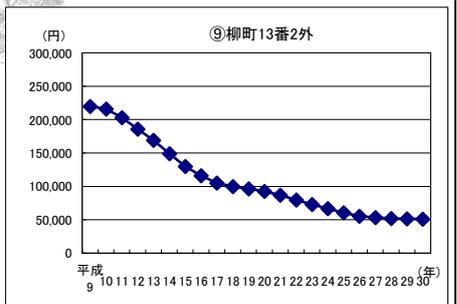
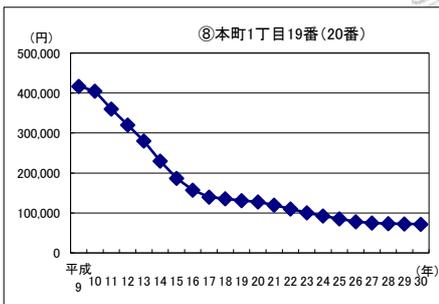
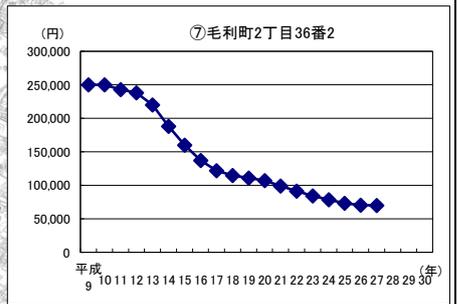
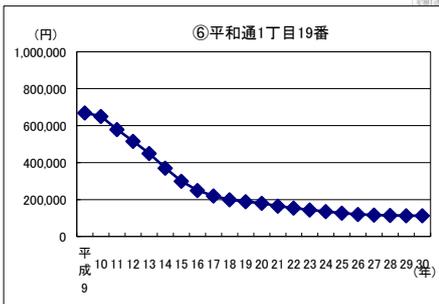
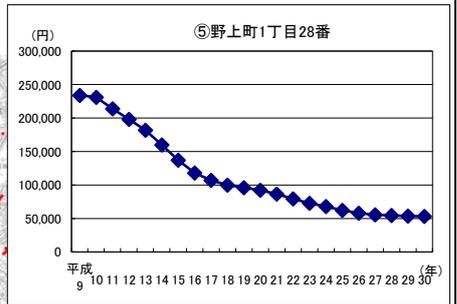
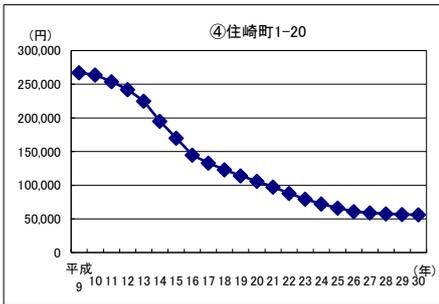
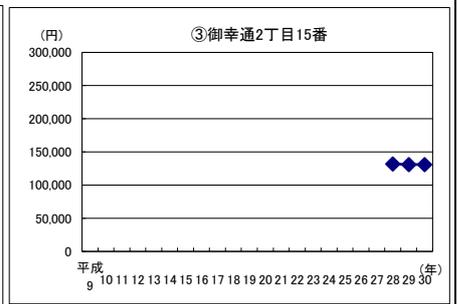
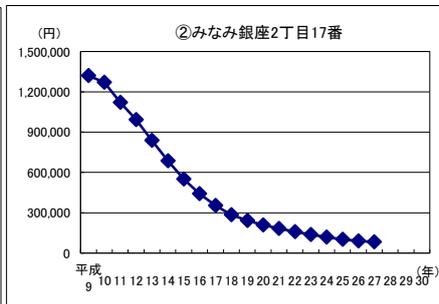
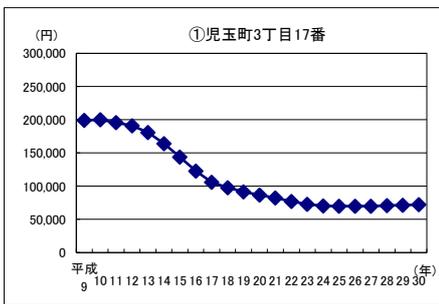


2) 中心市街地の地価

中心市街地の地価の推移を見ると、住宅地である児玉町が近年やや持ち直しているものの、平成9年以降、いずれの地点も下落している。特にみなみ銀座においては、平成27年の地価が平成9年の約6%となっており、JR徳山駅周辺の資産価値の低下が顕著に表れている。

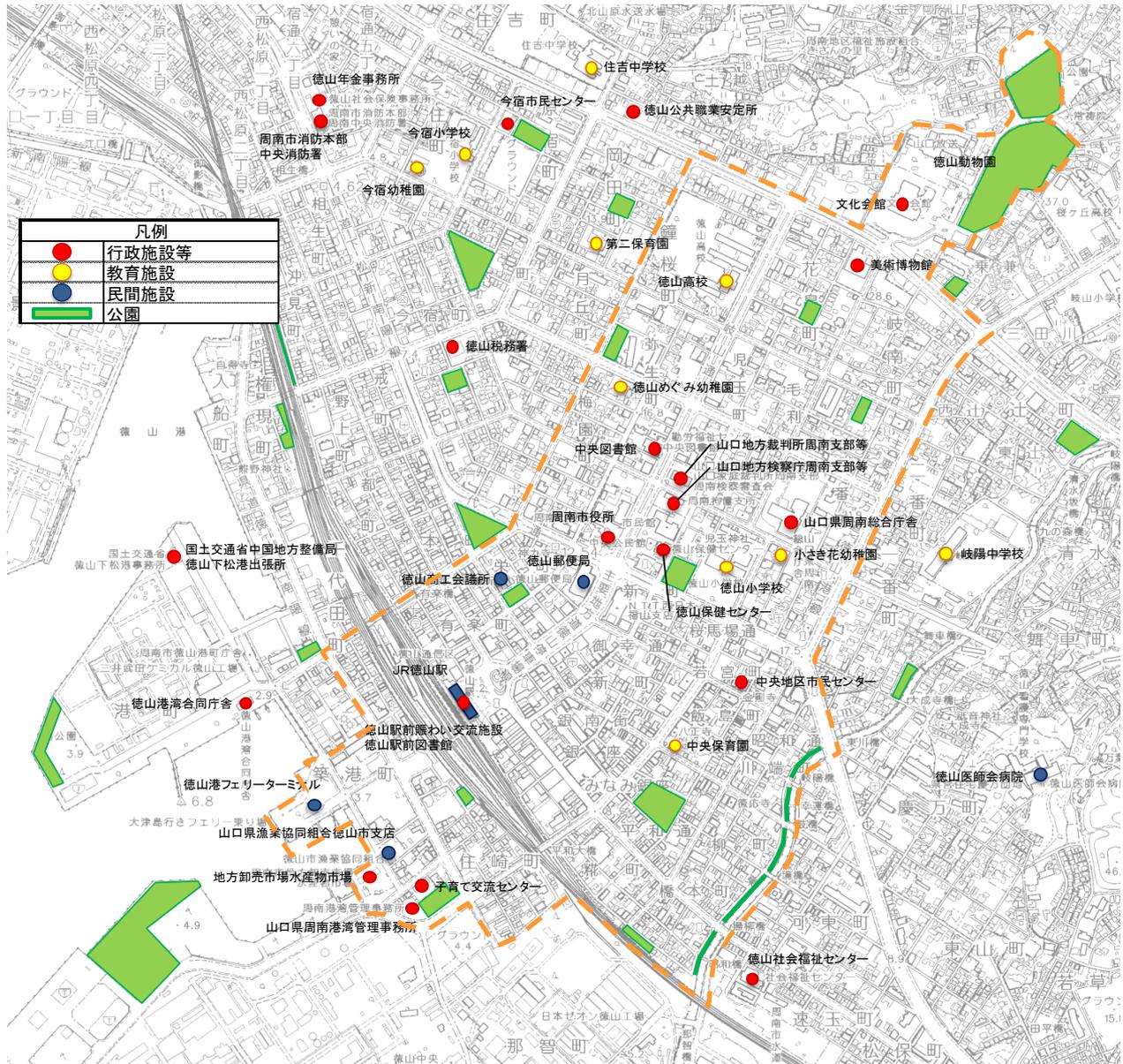
	平成9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
①児玉町3丁目17番	199,000	200,000	196,000	191,000	181,000	164,000	144,000	123,000	106,000	98,000	91,700	87,000	82,200	77,200	72,800	70,500	70,000	70,000	70,000	70,800	71,500	72,200
②みなみ銀座2丁目17番	1,320,000	1,270,000	1,120,000	992,000	838,000	687,000	550,000	441,000	354,000	286,000	243,000	210,000	182,000	158,000	137,000	119,000	102,000	89,500	83,000			
③御幸通2丁目15番																				132,000	131,000	131,000
④住崎町1-20	267,000	264,000	254,000	242,000	225,000	195,000	170,000	145,000	133,000	123,000	114,000	106,000	97,500	87,800	79,200	72,400	65,900	61,000	58,800	57,500	56,500	56,000
⑤野上町1丁目28番	234,000	231,000	214,000	198,000	182,000	160,000	137,000	118,000	107,000	100,000	96,000	92,100	86,500	79,600	72,900	67,800	62,300	57,900	55,700	54,600	53,800	53,200
⑥平和通1丁目19番	670,000	650,000	579,000	515,000	450,000	370,000	300,000	250,000	220,000	200,000	189,000	180,000	165,000	154,000	144,000	135,000	127,000	120,000	116,000	114,000	113,000	112,000
⑦毛利町2丁目36番2	250,000	250,000	243,000	238,000	220,000	188,000	160,000	137,000	122,000	115,000	111,000	107,000	99,000	91,500	84,500	78,700	73,300	70,500	70,100			
⑧本町1丁目19番(20番)	417,000	405,000	360,000	320,000	280,000	230,000	187,000	157,000	140,000	136,000	131,000	128,000	120,000	110,000	101,000	93,000	85,600	78,400	74,700	73,100	72,300	72,200
⑨柳町13番2外	220,000	216,000	203,000	186,000	169,000	149,000	130,000	116,000	105,000	100,000	96,200	92,500	86,700	79,700	73,100	66,900	60,400	55,500	53,300	52,100	51,400	51,200

資料：地価公示



3) 都市基盤整備等

中心市街地は、戦後の戦災復興土地区画整理事業により、御幸通や銀座通、平和通、岐山通などの幅員の広い道路をはじめとした現在の市街地の基礎が整備され、非常に優れた都市基盤を持つに至った。その後も現在に至るまで街路、公園、上下水道、駅前広場、文化教育施設などの整備が進み、JR徳山駅や徳山港、商店街等の発展と併せて、全国有数の都市機能が集約した市街地になっている。



中心市街地の土地利用等の現状

- 中心市街地の地価が大幅に下落して、資産価値が低下している。
- JR徳山駅を中心に商店街、港、公共公益施設、住宅が集積し、全国有数の都市機能が集約した市街地となっている。

[3] 中心市街地活性化基本計画の検証

(1) 前中心市街地活性化基本計画の概要

平成25年3月に中心市街地の活性化に関する法律（中心市街地活性化法）に基づく「周南市中心市街地活性化基本計画」を策定し、2つの基本方針及び数値目標を掲げ、77事業の推進に努めてきた。

【計画期間】

平成25年4月～平成30年3月（5年）

【区域面積】

約102ha

【コンセプト】

まちのストックを活かした、豊かな心を育む 公園都市（パークタウン）周南

(2) 前中心市街地活性化基本計画の検証

1) 事業の進捗状況

前中心市街地活性化基本計画の平成29年度までの事業実施状況をみると、全77事業のうち、「実施済」の事業が28.6%、「実施中」の事業が14.3%、「継続中」の事業が49.4%、「未実施」が7.8%となっている。

① 計画の概要

中心市街地活性化の目標	目標指標	基準値 (H24)	目標値 (H29)	実績値 (H29)	参考値 (H30.3)
みんなが行きたくなる、魅力あるモノやサービスが溢れるまち	中心商店街等の新規出店数	100	149	139	152
みんなが快適に過ごせる、歩きたくなるまち	街なかの歩行者等通行量（14地点合計）	25,278	28,000	25,063	33,268

② 分野別事業の進捗状況

	事業数	実施済	実施中	継続中	未実施
市街地の整備改善	24 31.2%	12 15.6%	8 10.4%	2 2.6%	2 2.6%
都市福利施設の整備	5 6.5%	2 2.6%	1 1.3%	0 0.0%	2 2.6%
居住環境の向上	4 5.2%	1 1.3%	0 0.0%	2 2.6%	1 1.3%
商業の活性化	40 51.9%	7 9.1%	2 2.6%	31 40.3%	0 0.0%
その他	4 5.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.9%	1 1.3%
合計	77 100.0%	22 28.6%	11 14.3%	38 49.4%	6 7.8%

③個別事業の進捗状況

<市街地の整備改善のための事業>

事業名、内容	実施主体	実施状況
賑わい交流施設整備事業	周南市、山口県	実施済
南北自由通路等整備事業	周南市、西日本旅客鉄道株式会社	実施済
自由通路関連設備整備事業	周南市	実施済
駅東側駐輪場整備事業	周南市	実施済
駅東側区画道路整備事業	周南市	実施済
市道バリアフリー化整備事業（市道德山港線）	周南市	実施済
市道バリアフリー化整備事業（市道築港町3号線）	周南市	実施済
市道バリアフリー化整備事業（市道岡田原築港線）	周南市	実施済
駅南側駐輪場整備事業	周南市	実施済
駐輪場防犯カメラ整備事業	周南市	実施済
駅西側駐車場・駐輪場整備事業	周南市	実施済
公共下水道建設事業（雨水）	周南市	実施済
ポケットパーク整備事業	周南市	実施中
駅前ロータリー美装化事業	周南市	実施中
銀座歩車共存道路整備事業	周南市	実施中
徳山駅北口広場整備事業	周南市	実施中
徳山駅南口広場整備事業	周南市	実施中
公共下水道長寿命化対策事業（管渠）	周南市	実施中
（仮称）徳山下松港フェリーターミナル再編整備事業	山口県	実施中
コンビナート電力利活用事業	周南市、民間	実施中
Z○○っと周南推進事業	周南市	継続中
シンボルロードグリーンアップ事業	周南市	継続中
一番街整備事業	周南市	未実施
街なか緑化事業	周南市、民間	未実施

<都市福利施設の整備のための事業>

事業名、内容	実施主体	実施状況
まちなかアメニティ推進事業	株式会社まちあい徳山、民間	実施済
徳山駅前地区市街地再開発計画策定事業	徳山駅前地区市街地再開発準備組合	実施済
市役所新庁舎等建設事業	周南市	実施中
徳山シティビルリニューアル事業	民間	未実施

(仮称) 児玉文庫事業	周南市、民間	未実施
-------------	--------	-----

<居住環境の向上のための事業>

事業名、内容	実施主体	実施状況
共同住宅整備事業	民間	実施済
住宅支援事業	周南市	継続中
空き店舗等リノベーション社会実験事業	周南市	継続中
街なか居住検討事業	周南市	未実施

<商業の活性化のための事業>

事業名、内容	実施主体	実施状況
店舗実証実験事業	周南市	実施済
のんた祭	周南市のんた祭実行委員会	実施済
小規模複合商業施設整備事業	株式会社m i n n a	実施済
銀南街リニューアル事業（商業環境整備）	銀南街商店街振興組合	実施済
銀南街リニューアル事業（道路環境整備）	周南市、銀南街商店街振興組合	実施済
N T Tビル商業施設等整備事業	民間	実施済
キャンドルガーデン	民間	実施済
専門人材活用事業	徳山商工会議所	実施中
和光ビルリノベーション事業	株式会社まちあい徳山	実施中
商店街情報発信事業	徳山商店連合協同組合	継続中
交流・情報拠点施設整備・運営事業	周南市、徳山商工会議所、株式会社まちあい徳山	継続中
まち輝き活動団体育成事業	周南市	継続中
テナントミックス推進事業	周南市、徳山商工会議所、株式会社まちあい徳山	継続中
徳山夏祭り	周南市、徳山商工会議所	継続中
周南冬のツリーまつり	周南市、徳山商工会議所	継続中
コンベンションシティ推進事業	周南市、民間	継続中
駐車場利用促進社会実験事業	徳山商店連合協同組合	継続中
子育てにやさしい商店街づくり事業	株式会社まちあい徳山	継続中
街なかイベントマネジメント事業	株式会社まちあい徳山ほか	継続中
街なかサロン運営事業	周南市、徳山商工会議所、株式会社まちあい徳山	継続中
街の情報発信事業	CCS、FM周南、新周南新聞社	継続中

街なかマップ整備事業	徳山商工会議所、株式会社まちあい徳山	継続中
中心市街地バリアフリーマップ	周南市地域自立支援協議会	継続中
定期的イベント開催事業（徳山商店街えびす市）	徳山商店連合協同組合	継続中
工場夜景観光事業（周南コンビナート夜景ツアー）	株式会社まちあい徳山	継続中
桜街道まつり	民間	継続中
徳山の歴史と文化を堪能するまち歩き	株式会社まちあい徳山	継続中
まち歩きツアー	株式会社まちあい徳山	継続中
まちのゼミナール	株式会社まちあい徳山	継続中
まちコン	周南青年会議所	継続中
みんなのバザール	みんなのバザール実行委員会	継続中
こどもっちゃ！商店街	こどもっちゃ！商店街実行委員会	継続中
G-market	民間	継続中
周南絆映画祭	周南映画祭実行委員会	継続中
核店舗創出による商店街活性化事業	徳山商店連合協同組合	継続中
市内共通商品券発行事業	周南市、徳山商工会議所、新南陽会議所、都濃商工会、熊毛町商工会、鹿野町商工会	継続中
まちなかオフィス立地促進事業	周南市	継続中
街なか空きスペース活用事業	周南市	継続中
YOSAKOIぶち楽市民祭	YOSAKOIぶち楽市民祭実行委員会	継続中
ハロウィンカーニバル	民間	継続中

<その他の事業>

事業名、内容	実施主体	実施状況
まちづくり交通実態調査等事業	周南市	継続中
良好な都市景観形成事業	周南市、民間	継続中
路上喫煙禁止区域指定等事業	周南市	継続中
街なか自転車利用環境整備事業	周南市	未実施

2) 目標指標の達成状況

各目標の達成状況

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値		達成状況
				(数値)	(年月)	
みんなが行きたくなる、魅力あるモノやサービスが溢れるまち	中心商店街等への新規出店数	100 店舗 (H20~24)	149 店舗 (H25~29)	139 店舗	H29.10	B
みんなが快適に過ごせる、歩きたくなるまち	街なかの歩行者等通行量	25,278 人 (H24)	28,000 人 (H29)	25,063 人	H29.12	C

注) 達成状況欄

A (計画した事業は概ね予定どおり進捗・完了。さらに、最新の実績でも目標値を超えることができた。)

a (計画した事業は予定どおり進捗・完了しなかった。一方、最新の実績では目標値を超えることができた。)

B (計画した事業は概ね予定どおり進捗・完了。一方、最新の実績では基準値は超えることができたが、目標値には及ばず。)

b (計画した事業は予定どおり進捗・完了しなかった。また、最新の実績では基準値を超えることができたが、目標値には及ばず。)

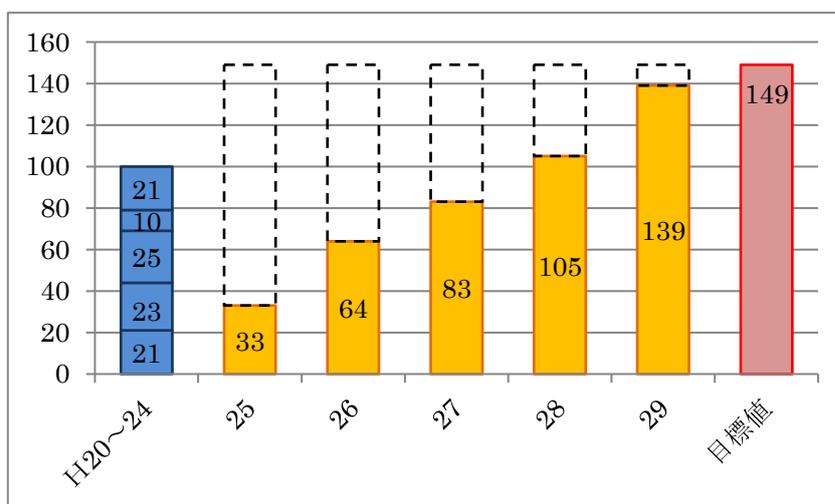
C (計画した事業は概ね予定どおり進捗・完了。一方、最新の実績では目標値および基準値にも及ばなかった。)

c (計画した事業は予定どおり進捗・完了しなかった。また、最新の実績では目標値および基準値にも及ばなかった。)

3) 個別目標の状況

① 中心商店街等への新規出店数

1. 調査結果の推移



年	店舗数 (店)
H20 ~ 24	100 (基準年値)
H25	33
H26	64
H27	83
H28	105
H29	139 (目標 149)

※調査方法：中心市街地等で店舗の出退店を調査。

※調査月：平成29年11月

※調査主体：周南市、中心商店街

※調査対象：中心商店街及び南北自由通路

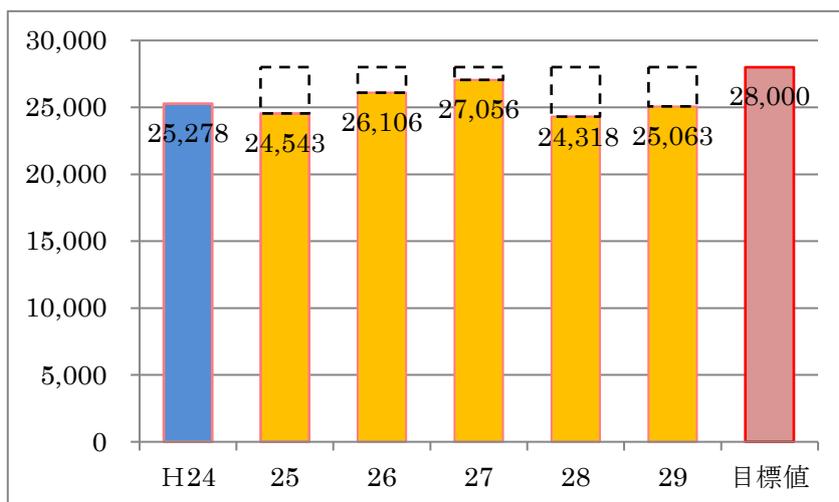
2. 目標達成の状況【B】

目標指標である新規出店数の増加に向けた各事業については、一部の事業の進捗が遅れたが、概ね予定通り完了した。テナントミックス推進事業では、補助上限額の引き上げなど、実情に応じた見直しを行ったこともあり、出店数の増加に効果があったといえる。また、平成28年度の後半からは、徳山駅前賑わい交流施設の開館による集客を見込んでか、徳山駅に近いエリアを中心に出店が進んだ。

平成29年11月の調査時点では、目標値の149店舗には届かず、達成状況はBとしたが、その後も新規出店が順調に進み、平成30年3月末時点では、152店舗まで増加している。

②街なかの歩行者等通行量

1. 調査結果の推移



年	歩行者等通行量 (人)
H24	25,278 (基準年値)
H25	24,543
H26	26,106
H27	27,056
H28	24,318
H29	25,063
	(目標 28,000)

※調査方法：毎年9～11月の平日及び休日の10時から19時に、中心商店街及び徳山駅前の14地点において計測。

※調査月：平成29年12月

※調査主体：周南市

※調査対象：中心商店街等14地点における歩行者及び自転車の通行量

2. 目標達成の状況【C】

目標指標である歩行者等通行量の増加に向けた各事業については、一部の民間事業が未着手となったが、概ね予定通り完了した。計画策定以後、毎年通行量は少しずつ増加していたが、平成28年度に、中心市街地にあった唯一のスーパーが閉店（その後、別のスーパーが開店）したことや、商圈が中心市街地と重なる地域（約1kmの範囲内）に大型商業施設やスーパーが相次いで開業し、中心市街地から買い物客が流れた影響もあり、数値が減少したと考えられる。

平成29年12月の調査時点では、目標値の28,000人及び基準値の25,278人を下回る結果となり、達成状況はCとしたが、その後平成30年2月に徳山駅前賑わい交流施設が開館した効果は大きく、平成30年3月の調査では、33,268人と大幅に増加した。

4) 今後の課題

本市は、基本計画に基づき、「まちのストックを活かした、豊かな心を育む 公園(パーク)都市(タウン) 周南」を中心市街地におけるまちづくりの理念に掲げ、「“新陳代謝”と“楽しさ”のあるまちづくり」及び「“ゆとり”と“交流”のあるまちづくり」という2つの基本方針のもと、計画事業を推進してきた。

基本計画の2つの数値目標「中心商店街等への新規出店数」及び「街なかの歩行者等通行量」は、定例時期の調査ではともに数値目標を達成できなかったが、その後、計画の核事業の一つである徳山駅前賑わい交流施設が平成30年2月に開館した効果は大きく、開館後の3月の調査における数値はそれぞれ、152店舗、33,268人と大幅な増加となった。

全体的にみると、一部の計画事業は進捗が遅れるなどしたもの、公共の主なハード事業は順調に進んでいる。中心市街地の変化が目に見えてわかるようになってきたこともあり、再開発事業が本格的に進み出すなど、民間の動きも活発になってきた。

ソフト面においては、平成29年2月から始まった「徳山あちこちマルシェ」は、テーマを色々変えながら基本計画が終了した平成30年3月末までに計7回開催し、主に平日に開催し

ているにも関わらず、毎回多くの人出で賑わっている。地元商店街の協力店舗も回を追うごとに増え、商店街を巡るスタンプラリーなど回遊性を高めるために様々な実験的な取組を実施しているところである。最近では、商店街の新規出店者を中心に新たな団体が作られるなど、商店街の意識も変わってきた。また、徳山駅前賑わい交流施設の指定管理者と連携した活性化の動きも、徐々に活発になってきている。

今後は、前計画期間中に整備した徳山駅前賑わい交流施設及び徳山駅前図書館を拠点とした賑わい・交流・回遊性の強化、徳山駅北口駅前広場等公共空間の利活用、徳山駅前地区第一種市街地再開発事業による商店街内の核施設の整備等を着実に実施することが必要である。さらに、これらの動きに呼応した、新たな民間の動きも喚起していく必要がある。

[4] 中心市街地に対するニーズ等

(1) 中心市街地活性化の必要性

周南市では、令和2年度からの第2次まちづくり総合計画（後期基本計画）を策定するにあたり、平成30年度に市民アンケート調査を実施した。

<調査期間>

平成30年9月18日（火）から10月12日（金）まで

<調査対象>

平成30年8月1日現在、市内に在住する18歳以上の方（約10万9千人）の中から、地区、性別等を考慮して無作為に抽出した3,000人

<回収率>

調査年度	配布数（枚）	回収数（枚）	有効回収率（%）
平成30年度	3,000	1,306	43.5

1) 市民の現在の満足度について

周南市が取り組む40項目の施策の中で、「中心市街地の活性化」は、現在の満足度が最も低い。

順位	全体		市街地		市街地周辺		中山間地域	
40位	中心市街地の活性化	-4.02	中心市街地の活性化	-4.55	中心市街地の活性化	-3.07	空き家や空き地の利活用	-2.94
39位	空き家や空き地の利活用	-2.58	空き家や空き地の利活用	-2.49	バスや鉄道など公共交通の利便性	-2.87	バスや鉄道など公共交通の利便性	-2.91
38位	商業の振興	-1.52	商業の振興	-1.61	空き家や空き地の利活用	-2.66	中心市街地の活性化	-2.74
37位	バスや鉄道など公共交通の利便性	-1.42	人材の育成と雇用の創出	-0.94	商業の振興	-1.39	商業の振興	-1.45
36位	人材の育成と雇用の創出	-0.77	企業誘致の推進や企業への支援	-0.82	観光の振興	-0.81	住環境の整備や土地区画整理事業の推進	-1.06

※回答結果を数値化（満足：10、まあ満足：5、やや不満：-5、不満：-10、わからない：0）し、加重平均したもの。

2) 市民の今後の生活にとっての重要度について

周南市が取り組む40項目の施策の中で、「中心市街地の活性化」は、今後の生活にとっての重要度について上位に位置している。

順位	全体		市街地		市街地周辺		中山間地域	
1位	少子化対策や子育て支援の充実	7.06	少子化対策や子育て支援の充実	7.11	少子化対策や子育て支援の充実	6.53	少子化対策や子育て支援の充実	7.57
2位	幼児教育や義務教育などの充実	6.60	中心市街地の活性化	6.83	病院等の医療体制の充実	6.38	病院等の医療体制の充実	7.29
3位	病院等の医療体制の充実	6.49	幼児教育や義務教育などの充実	6.62	幼児教育や義務教育などの充実	6.25	幼児教育や義務教育などの充実	7.01
4位	中心市街地の活性化	6.29	病院等の医療体制の充実	6.35	防犯対策や交通安全対策の推進	6.09	防災・減災体制の充実	6.54
5位	防災・減災体制の充実	5.98	防災・減災体制の充実	5.92	バスや鉄道など公共交通の利便性	5.92	生活道路や幹線道路の整備	6.47

※回答結果を数値化（満足：10、まあ満足：5、やや不満：-5、不満：-10、わからない：0）し、加重平均したもの。

3) 周南市の今後のまちづくりにおける重要度について（複数選択可）

周南市が取り組む40項目の施策の中で、今後のまちづくりにおいて重要度が高い上位3項目の選択率は、「中心市街地の活性化」が最も高い。また、先述とおり「1）市民の現在の満足度について」は最も低いが、「2）市民の今後の生活にとっての重要度について」は上位に位置していることから、中心市街地活性化は今後のまちづくりの最優先課題といえる。

順位	全体		市街地		市街地周辺		中山間地域	
1位	中心市街地の活性化	28.8%	中心市街地の活性化	36.1%	バスや鉄道など公共交通の利便性	20.0%	少子化対策や子育て支援の充実	23.5%
2位	少子化対策や子育て支援の充実	20.2%	少子化対策や子育て支援の充実	20.6%	病院等の医療体制の充実	19.6%	病院等の医療体制の充実	18.5%
3位	高齢者福祉の充実	16.8%	高齢者福祉の充実	16.8%	高齢者福祉の充実	18.0%	空き家や空き地の利活用	17.0%
4位	バスや鉄道など公共交通の利便性	16.6%	バスや鉄道など公共交通の利便性	15.7%	少子化対策や子育て支援の充実	16.3%	バスや鉄道など公共交通の利便性	16.5%
5位	病院等の医療体制の充実	16.2%	病院等の医療体制の充実	15.0%	中心市街地の活性化	15.5%	高齢者福祉の充実	16.5%

(2) 徳山駅及びその周辺に関するアンケート調査

中心市街地活性化協議会では、JR徳山駅周辺地区のまちづくりの方向性や市民の意識・行動等を把握するため、徳山駅前賑わい交流施設オープン後の平成30年にアンケート調査を実施した。

<調査期間>

平成30年4月25日～4月27日、5月6日～7日、7月11日～19日

<調査方法>

対面にて回答を依頼し、本人が記入または調査員が聞き取って記入した。

<調査地点>

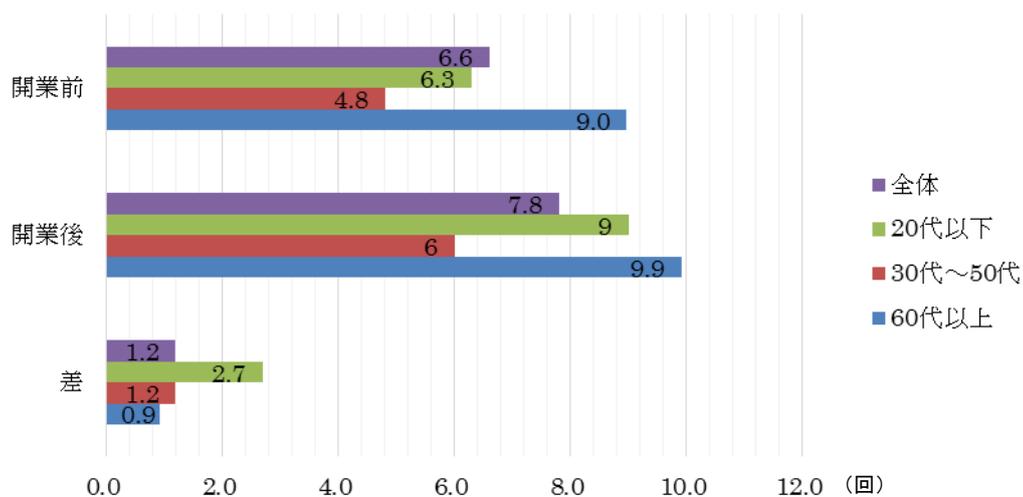
中心商店街内

<調査対象者・サンプル数>

330人

1) 中心市街地への来街頻度

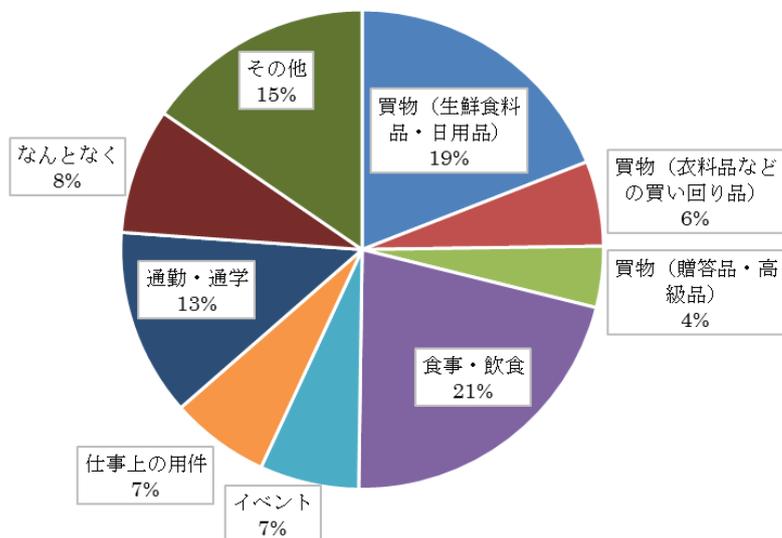
徳山駅前賑わい交流施設オープン前、オープン後それぞれについて、「徳山駅周辺エリアに月に約何回の頻度で来られますか」というアンケートを行ったところ、徳山駅前賑わい交流施設オープン後、すべての年代で来街頻度が上がっており、特に20代以下の若い世代の伸びが大きい。



2) 中心市街地の利用状況

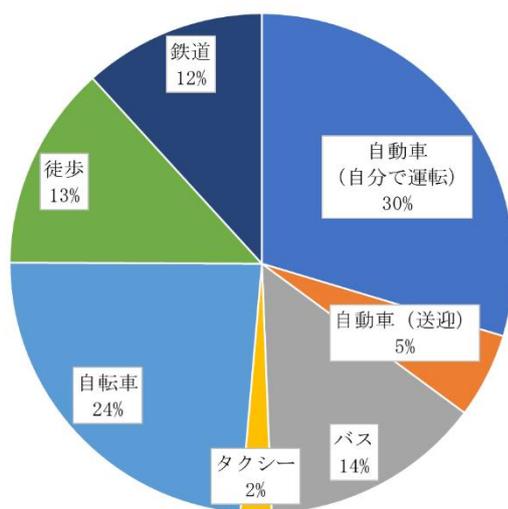
中心市街地の利用としては、「食事・飲食」が21%と最も多く、次いで「買い物（生鮮食料品・日用品）」が19%と多い。

「その他」としては、「図書館」、「銀行」、「スターバックスコーヒー」、「美容室」、「病院」という回答が多かった。



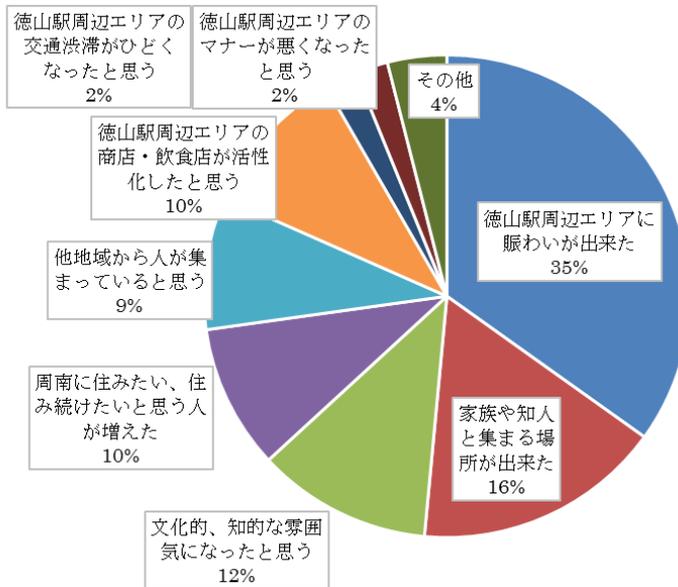
3) 日常的に使う移動手段

移動手段としては、送迎も含めた「自動車」が35%と最も多く、「自転車」24%、「徒歩」13%、「バス」14%、「鉄道」12%、「タクシー」2%と続いている。



4) 徳山駅前賑わい交流施設オープン後の徳山駅周辺の印象

「徳山駅周辺エリアに賑わいが出来た」が35%と最も多く、「家族や知人と集まる場所が出来た」16%、「文化的、知的な雰囲気になったと思う」12%、「周南に住みたい、住み続けたいと思う人が増えた」、 「徳山駅周辺エリアの商店・飲食店が活性化したと思う」が10%、「他地域から人が集まっていると思う」9%、と続いており、賑わいが創出されてきた印象を持たれていると言える。



5) 徳山駅前賑わい交流施設・徳山駅前図書館と連携したまちに必要な施設

店舗では、「スーパー（低価格帯）」が14%と最も多く、「ファッション」12%、「飲食店」10%、「生活雑貨」8%と続いている。「複合商業施設」も6%と一定数はあるものの、専門店的な店舗のほうが上位となっている。

サービス関係では、「駐車場」が8%と最も多く、「トイレ」5%、「イベントホール」、 「ベンチ」が4%、「こどもの施設や子育てサロン」、 「授乳・おむつ替え施設」が3%と続いている。

